

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年8月13日
【四半期会計期間】	第15期第2四半期（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）
【会社名】	株式会社マーキュリアインベストメント
【英訳名】	Mercuria Investment Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役 豊島 俊弘
【本店の所在の場所】	東京都千代田区内幸町一丁目3番3号内幸町ダイビル
【電話番号】	03-3500-9870（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員 営業IR部長 中井 竜馬
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区内幸町一丁目3番3号内幸町ダイビル
【電話番号】	03-3500-9870（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員 営業IR部長 中井 竜馬
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第14期 第2四半期連結 累計期間	第15期 第2四半期連結 累計期間	第14期
会計期間	自2018年1月1日 至2018年6月30日	自2019年1月1日 至2019年6月30日	自2018年1月1日 至2018年12月31日
営業収益 (千円)	2,675,061	2,160,414	4,121,830
経常利益 (千円)	1,412,316	458,249	2,083,211
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	948,372	308,143	1,410,826
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	934,207	140,253	1,445,900
純資産額 (千円)	11,129,893	11,881,344	12,182,308
総資産額 (千円)	13,258,461	14,770,375	14,120,843
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	54.93	17.75	81.69
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	53.58	17.52	80.18
自己資本比率 (%)	82.8	76.6	81.6
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	3,111,672	770,938	4,205,249
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	65,326	2,705	101,504
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	409,626	903,282	131,095
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	4,641,220	4,182,978	4,051,857

回次	第14期 第2四半期連結 会計期間	第15期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自2018年4月1日 至2018年6月30日	自2019年4月1日 至2019年6月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	7.30	15.41

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 営業収益には、消費税等は含まれておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社の異動は、以下の通りであります。

第1四半期連結会計期間より、MIC International Limited及びSR Target, L.P.を新設したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 財政状態の分析及び経営成績の状況

(経営成績の状況)

当第2四半期連結累計期間(2019年1月1日～2019年6月30日)におけるわが国経済は、企業収益の好調な推移や雇用及び所得環境の改善を背景に、穏やかな回復基調が続いております。一方で、米国を中心とした通商問題の動向や、不安定な国際情勢による地政学的リスクの存在など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような環境の下で、当社グループにおきましては、管理運営を行う「あすかDBJ投資事業有限責任組合」にて投資回収が順調に進んだことによる成功報酬を計上しました。また、タイ国の不動産開発プロジェクトに対するメザニン投資事業においても順調に事業が進み、当初想定よりも早期での投資回収を実現しました。

更に、新たなファンドとして、伊藤忠商事株式会社とともに国内外の不動産・物流分野におけるテクノロジーによる成長企業を投資対象とするベンチャーファンド「マーキュリア・ビズテック投資事業有限責任組合」を組成したことに加え、既存ファンド運用においても、事業パートナーと共同で設立していた「エネクス・インフラ投資法人」の株式会社東京証券取引所インフラファンド市場への上場、及び「マーキュリア日本産業成長支援投資事業有限責任組合」における既存投資組合持分の譲渡を実行しました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益2,160,414千円(前年同期比19.2%減)、経常利益458,249千円(前年同期比67.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益308,143千円(前年同期比67.5%減)となりました。

なお、当社グループは投資運用事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(財政状態の分析)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、主に営業投資有価証券が832,791千円減少した一方、主に営業未収入金が792,597千円、営業貸付金が405,529千円、現金及び預金が131,121千円増加したことにより、前連結会計年度末と比較して649,532千円増加して14,770,375千円となりました。

負債総額は、主に未払費用が206,557千円、未払金が151,571千円減少した一方、1年内返済予定の長期借入金が861,500千円、長期借入金が422,720千円増加したことにより、前連結会計年度末と比較して950,495千円増加して2,889,031千円となりました。

純資産額は、主にその他有価証券評価差額金が111,646千円減少、自己株式が64,237千円増加したことにより、前連結会計年度末と比較して300,963千円減少して11,881,344千円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は4,182,978千円と、前連結会計年度末に比べ131,121千円増加しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、770,938千円となりました(前年同期は3,111,672千円の使用)。

これは主に、税金等調整前四半期純利益458,249千円の計上、営業投資有価証券530,017千円の減少により資金が増加したものの、売上債権799,036千円の増加、営業貸付金405,529千円の増加、その他の流動負債339,547千円の減少、法人税等207,003千円の支払いにより資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2,705千円となりました(前年同期は65,326千円の使用)。

これは主に、有形固定資産の取得による支出2,705千円により資金が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、903,282千円となりました(前年同期は409,626千円の使用)。

これは主に、配当金の支払314,388千円、自己株式の取得による支出64,237千円により資金が減少したものの、長期借入れによる収入1,272,700千円により資金が増加したことによるものです。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において新たに発生した対処すべき課題はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

(6) 従業員数

当第2四半期連結累計期間において従業員数の著しい増減はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	45,000,000
計	45,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (2019年6月30日)	提出日現在発行数(株) (2019年8月13日)	上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	17,519,500	17,519,500	東京証券取引所 (市場第一部)	1単元の株式数は100株であります。
計	17,519,500	17,519,500	-	-

(注) 「提出日現在発行数」欄には、2019年8月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。

(2)【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数増減数 (株)	発行済株式総数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増減額 (千円)	資本準備金残高 (千円)
2019年4月1日～ 2019年6月30日(注)	11,400	17,519,500	1,773	3,006,316	1,773	2,976,316

(注) 新株予約権の行使による増加であります。

(5)【大株主の状況】

2019年6月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式(自己 株式を除く。)の 総数に対する所有 株式数の割合 (%)
株式会社日本政策投資銀行	東京都千代田区大手町1-9-6	4,200,000	23.97
伊藤忠商事株式会社	東京都港区北青山2-5-1	2,426,000	13.85
日本マスタートラスト信託銀行株式 会社(信託口)	東京都港区浜松町2-11-3	807,500	4.61
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1-8-11	744,700	4.25
三井住友信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内1-4-1	582,000	3.32
豊島俊弘	東京都大田区	520,400	2.97
GOLDMAN, SACHS & CO. REG (ゴールドマン・サックス証券株式 会社)	200 WEST STREET NEW YORK, NY, USA (東京都港区六本木6-10-1)	466,100	2.66
合同会社ユニオン・ベイ	東京都千代田区九段南3-9-4	424,000	2.42
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL (ゴールドマン・サックス証券株式 会社)	133 FLEET STREET LONDON EC4A 2BB U.K (東京都港区六本木6-10-1)	402,263	2.30
資産管理サービス信託銀行株式会社 (年金信託口)	東京都中央区晴海1-8-12	370,400	2.11
計	-	10,943,363	62.46

(注) 1. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)の所有株式数のうち、218,300株は株式報酬制度の信託財産であり、連結財務諸表において自己株式として表示しております。

2. 2019年6月26日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書において、ユナイテッド・マネージャーズ・ジャパン株式会社が2019年6月24日現在で以下の株式を所有している旨が記載されているものの、当社として当第2四半期会計期間末現在における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。なお、その大量保有報告書の内容は次のとおりであります。

大量保有者 : ユナイテッド・マネージャーズ・ジャパン株式会社
住所 : 東京都港区赤坂5-4-15
保有株券等の数 : 株式 918,500株
株券等保有割合 : 5.24%

(6)【議決権の状況】

【発行済株式】

2019年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 100	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 17,517,400	175,174	-
単元未満株式	普通株式 2,000	-	-
発行済株式総数	17,519,500	-	-
総株主の議決権	-	175,174	-

(注)「完全議決権株式(その他)」の普通株式数には、株式報酬制度の信託財産として日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)が保有する当社株式218,300株(議決権の数2,183個)が含まれております。

【自己株式等】

2019年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社マーキュリアインベストメント	東京都千代田区 内幸町一丁目3番 3号	100	-	100	0.00
計	-	100	-	100	0.00

(注) 株式報酬制度の信託財産として日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)が保有する当社株式218,300株は、上記の自己株式等には含まれておりません。

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2019年1月1日から2019年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,051,857	4,182,978
営業未収入金	285,189	1,077,786
営業投資有価証券	9,282,465	8,449,673
営業貸付金	-	405,529
立替金	26,692	73,286
その他	33,849	80,764
流動資産合計	13,680,052	14,270,017
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,395	6,106
工具、器具及び備品(純額)	5,523	6,933
有形固定資産合計	11,917	13,040
無形固定資産		
ソフトウェア	1,200	1,051
のれん	16,811	13,075
無形固定資産合計	18,011	14,126
投資その他の資産		
投資有価証券	260,185	260,185
敷金及び保証金	56,628	54,761
繰延税金資産	93,198	149,968
その他	852	8,278
投資その他の資産合計	410,863	473,192
固定資産合計	440,791	500,358
資産合計	14,120,843	14,770,375
負債の部		
流動負債		
未払金	195,424	43,853
未払費用	287,888	81,330
短期借入金	-	25,100
1年内返済予定の長期借入金	-	861,500
未払法人税等	242,997	170,231
前受収益	-	13,635
賞与引当金	-	85,929
成功報酬返戻引当金	25,000	-
その他	9,863	12,996
流動負債合計	761,171	1,294,574
固定負債		
長期借入金	714,780	1,137,500
役員退職慰労引当金	105,000	105,000
役員株式報酬引当金	37,417	62,362
退職給付に係る負債	74,590	84,120
長期未払金	233,277	192,897
長期預り金	11,814	11,814
繰延税金負債	486	227
その他	-	536
固定負債合計	1,177,364	1,594,457
負債合計	1,938,536	2,889,031

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,997,886	3,006,316
資本剰余金	3,063,784	3,091,746
利益剰余金	5,642,491	5,636,231
自己株式	149,736	213,974
株主資本合計	11,554,425	11,520,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	123,219	11,573
為替換算調整勘定	154,495	210,940
その他の包括利益累計額合計	31,275	199,367
新株予約権	1,440	1,188
非支配株主持分	657,718	559,204
純資産合計	12,182,308	11,881,344
負債純資産合計	14,120,843	14,770,375

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
営業収益	2,675,061	2,160,414
営業原価	119,924	842,915
営業総利益	2,555,137	1,317,499
販売費及び一般管理費	1,121,577	815,509
営業利益	1,433,559	501,990
営業外収益		
受取利息	943	610
賃貸料収入	893	866
投資有価証券売却益	15,375	-
その他	108	70
営業外収益合計	17,319	1,546
営業外費用		
支払利息	10,154	13,421
為替差損	13,128	27,335
債権売却損	12,343	-
融資関連費用	-	4,242
その他	2,936	290
営業外費用合計	38,562	45,287
経常利益	1,412,316	458,249
税金等調整前四半期純利益	1,412,316	458,249
法人税等	429,940	134,237
四半期純利益	982,375	324,012
非支配株主に帰属する四半期純利益	34,003	15,869
親会社株主に帰属する四半期純利益	948,372	308,143

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	982,375	324,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,454	111,646
為替換算調整勘定	77,622	72,113
その他の包括利益合計	48,168	183,759
四半期包括利益	934,207	140,253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	907,093	140,051
非支配株主に係る四半期包括利益	27,114	202

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,412,316	458,249
減価償却費	2,995	4,420
のれん償却額	1,868	3,736
融資関連費用	-	4,242
投資有価証券売却損益(は益)	15,375	-
成功報酬返戻引当金の増減額(は減少)	-	25,000
賞与引当金の増減額(は減少)	414,364	85,929
役員賞与引当金の増減額(は減少)	193,300	-
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	3,800	-
役員株式報酬引当金の増減額(は減少)	12,472	24,945
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	10,050	9,530
受取利息	943	610
支払利息	10,154	13,421
為替差損益(は益)	12,324	2,653
売上債権の増減額(は増加)	11,690	799,036
営業投資有価証券の増減額(は増加)	3,690,009	530,017
営業貸付金の増減額(は増加)	-	405,529
その他の流動資産の増減額(は増加)	20,795	78,163
その他の流動負債の増減額(は減少)	477,249	339,547
その他の固定負債の増減額(は減少)	31,539	40,380
小計	2,560,556	551,125
利息の受取額	943	610
利息の支払額	10,154	13,421
法人税等の支払額	541,904	207,003
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,111,672	770,938
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	2,127	2,705
無形固定資産の取得による支出	700	-
敷金及び保証金の差入による支出	29	-
投資有価証券の取得による支出	82,970	-
投資有価証券の売却による収入	20,500	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	65,326	2,705
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	50,000
短期借入金の返済による支出	-	24,900
長期借入れによる収入	-	1,272,700
長期借入金の返済による支出	-	32,500
株式の発行による収入	33,028	16,607
配当金の支払額	292,985	314,388
自己株式の取得による支出	149,669	64,237
財務活動によるキャッシュ・フロー	409,626	903,282
現金及び現金同等物に係る換算差額	30,865	1,483
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	3,617,489	131,121
現金及び現金同等物の期首残高	8,258,708	4,051,857
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,641,220	4,182,978

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、MIC International Limited及びSR Target, L.P.を新設したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

税金費用の計算

税金費用の計算については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日) 等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

保証債務

連結子会社が管理・運営を行っているファンドの金融機関からの借入に対し、債務保証を行っております。

前連結会計年度 (2018年12月31日)		当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)	
SR Focus, L.P. (借入債務)	2,500,000千円	SR Focus, L.P. (借入債務)	- 千円

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
給与手当	176,985千円	218,442千円
支払報酬	137,425	116,820
役員報酬	114,266	113,098
賞与引当金繰入額	414,364	85,929
役員株式報酬引当金繰入額	12,472	24,945
退職給付費用	19,176	22,954
役員退職慰労引当金繰入額	9,000	-

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
現金及び預金勘定	4,641,220千円	4,182,978千円
現金及び現金同等物	4,641,220	4,182,978

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2018年3月29日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	292,985	17	2017年12月31日	2018年3月30日

当第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2019年3月28日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	314,388	18	2018年12月31日	2019年3月29日

(注) 配当金の総額には、信託が保有する自社の株式に対する配当金2,263千円が含まれております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは投資運用事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(金融商品関係)

企業集団の事業の運営において重要なものであるため、記載しております。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは含まれておりません(注)2参照)。

前連結会計年度(2018年12月31日)

	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価(千円)	差額(千円)
(1)現金及び預金	4,051,857	4,051,857	-
(2)営業未収入金	285,189	285,189	-
(3)営業投資有価証券	3,471,289	3,471,289	-
資産計	7,808,335	7,808,335	-
(1)未払金	195,424	195,424	-
(2)長期借入金	714,780	719,069	4,289
(3)長期未払金	233,277	226,300	6,976
負債計	1,143,481	1,140,793	2,688

当第2四半期連結会計期間(2019年6月30日)

	四半期 連結貸借対照表計上額 (千円)	時価(千円)	差額(千円)
(1)現金及び預金	4,182,978	4,182,978	-
(2)営業未収入金	1,077,786	1,077,786	-
(3)営業投資有価証券	3,675,499	3,675,499	-
(4)営業貸付金	405,529	444,912	39,383
資産計	9,341,792	9,381,175	39,383
(1)未払金	43,853	43,853	-
(2)短期借入金	25,100	25,100	-
(3)1年内返済予定の長期借入金	861,500	861,500	-
(4)長期借入金	1,137,500	1,137,500	-
(5)長期未払金	192,897	188,883	4,013
負債計	2,260,850	2,256,836	4,013

(注)1 金融商品の時価の算定方法に関する事項

資 産

(1)現金及び預金、(2)営業未収入金

これらのうち、短期間で回収される債権については、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。また、回収に長期間を要する債権については、一定の期間ごとに区分した債権ごとに、将来キャッシュ・フローを満期までの期間に対応する利率により割り引いた現在価値によっております。

(3)営業投資有価証券

海外上場投資信託及び国内上場株式については取引所の価格により算出しております。

(4)営業貸付金

将来キャッシュ・フローを同様の新規貸付を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

負債

(1)未払金、(2)短期借入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(3)1年内返済予定の長期借入金、(4)長期借入金

これらのうち、短期間で決済されるものについては、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。また、変動金利によるものは短期間で市場金利に基づいて利率を見直しており、当社の子会社の信用状態は実行後大きく異なっていないため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。固定金利によるものについては、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

(5)長期未払金

見積り将来キャッシュ・フローを、信用リスクを加味した利率で割り引いて算出する方法によっております。

2 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

前連結会計年度(2018年12月31日)

区分	連結貸借対照表計上額(千円)
非上場株式等(1)	2,214,683
出資金等(2)	3,856,678

- (1)非上場株式等については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、時価開示の対象としておりません。
- (2)出資金については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、時価開示の対象としておりません。

当第2四半期連結会計期間(2019年6月30日)

区分	四半期連結貸借対照表計上額(千円)
非上場株式等(1)	1,492,701
出資金(2)	3,541,659

- (1)非上場株式等については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、時価開示の対象としておりません。
- (2)出資金については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、時価開示の対象としておりません。

(有価証券関係)

その他有価証券が、企業集団の事業の運営において重要なものであるため記載しております。

前連結会計年度(2018年12月31日)

区分	取得原価 (千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	差額(千円)
(1)株式	225,438	325,435	99,997
(2)債券	-	-	-
(3)その他	3,192,680	3,145,854	46,826
合計	3,418,118	3,471,289	53,171

(注)以下については市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

	連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式等	2,214,683
出資金等	3,856,678
合計	6,071,360

当第2四半期連結会計期間(2019年6月30日)

区分	取得原価 (千円)	四半期 連結貸借対照表計上額 (千円)	差額(千円)
(1)株式	230,930	392,607	161,677
(2)債券	-	-	-
(3)その他	3,444,857	3,282,892	161,965
合計	3,675,787	3,675,499	288

(注)以下については市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

	四半期連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式等	1,492,701
出資金	3,541,659
合計	5,034,359

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	54円93銭	17円75銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	948,372	308,143
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額(千円)	948,372	308,143
普通株式の期中平均株式数(株)	17,266,477	17,364,617
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	53円58銭	17円52銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (千円)	-	-
普通株式増加数(株)	433,225	225,440
(うち新株予約権に係る増加数(株))	(433,225)	(225,440)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり四半期純利益金額の算定に含まれな かった潜在株式の概要	-	-

(注) 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前第2四半期連結累計期間32,500株、当第2四半期連結累計期間133,188株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年8月9日

株式会社マーキュリアインベストメント
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 野島 浩一郎 印
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 松井 貴志 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社マーキュリアインベストメントの2019年1月1日から2019年12月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2019年1月1日から2019年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社マーキュリアインベストメント及び連結子会社の2019年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。